

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	左脚ブロック患者での左室収縮能低下例における 18 誘導心電図の特徴 [倫理審査受付番号：第 5087 号]
研究責任者氏名	峰 隆直
研究機関長名	兵庫医科大学 学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2025 年 7 月 21 日 ~ 2025 年 9 月 30 日
研究の対象	<p>以下に該当する患者さんを研究対象とします。</p> <p>疾患名：標準 12 誘導心電図を受けたられた左脚ブロックの患者さんで 18 誘導心電図を受けた方 診療科名：循環器内科</p> <p>18 誘導心電図施行日：18 誘導心電図施行日：2024 年 8 月 1 日 ~ 2025 年 7 月 21 日</p>
研究に用いる 試料・情報の種類	カルテ情報（診療の過程で取得）
研究目的・意義	<p>心臓には、電気信号によって規則正しく動く仕組みがあります。その中でも「左脚ブロック」と呼ばれる状態では、左側の心室（心臓の主要なポンプ部分）に電気信号がうまく伝わらず、タイミングがずれてしまいます。このタイミングのズレによって、心臓の動きが効率的でなくなり、心臓の力が弱っている人では症状がさらに悪化して、心不全が進むことがあります。このような場合には、心臓再同期療法という治療法が使われることがあります。これは、心臓の右側と左側の両方に電気を送る装置を入れ、動きのズレを正して心臓の働きを改善する方法です。ただし、この治療が効果を示すのは、治療を受けた方の半分から 3 分の 2 程度にとどまります。</p> <p>左脚ブロックが心臓の力を弱めているのか、それとも心臓の力が弱くなった結果として左脚ブロックが起きているのか、その因果関係ははっきりしていません。ただし、前者（左脚ブロックが原因）の場合は、再同期療法がより効果的と考えられます。</p> <p>左脚ブロックは、心筋症や心臓の血管の病気を持っている人によく見られますが、心臓のポンプ機能が正常な人にも起こることがあります。これまで、</p>

	<p>左脚ブロック以外にも心臓の電気の流れに問題があるのではないかと考えられてきましたが、十分には研究されていませんでした。最近では、「18 誘導心電図」と呼ばれる詳しい心電図が使えるようになってきました。これは通常の 12 誘導心電図に加えて、胸や背中 of 電極を追加したもので、心臓の病気をより正確に診断できるようになります。</p> <p>私たちはこの 18 誘導心電図を使って、左脚ブロックのある人の中で心臓の力が落ちている人とそうでない人とを比べ、心臓の電気の流れにどのような違いがあるかを調べようとしています。この違いを見つけることで、心臓の力が弱くなっている人を簡単に見つけられるようになり、心臓再同期療法が効果的な人をより正確に選べるようになるかもしれません。</p>
研究の方法	<p>18 誘導心電図施行時の臨床データ（年齢、性別、活動性、生活歴、既往歴、不整脈種類、併存心疾患、併存症、併用薬剤、身長、体重、NYHA 分類；New York Heart Association 身体活動による自覚症状の程度により心疾患の重症度を分類の情報）を収集します。NT-proBNP（N 末端プロ BNP、心臓が分泌する循環調整ホルモン）を含む血液一般生化学検査、18 誘導心電図から調律、心拍数、QRS 幅（すべての心室筋が脱分極を完了するまでの時間）、陰性 T 波の深さ、R 波の高さ、ST 部分の高さおよび、心エコー図検査から左房経、左房容量、左室壁厚、LV mass index:左室心筋重量係数、左室拡張末期径、左室収縮期径、左室駆出率（左心室の力）、E 波、Deceleration time:減速時間、E/e` ratio のデータを収集します。左室駆出率と 18 誘導心電図の QRS 幅、陰性 T 波、R 波高、ST 波高との関連を調べます。</p> <p>2024 年 8 月 1 日～実施許可日までのカルテ情報を使用します。</p>
個人情報の取扱い	<p>収集したデータは、誰のデータが分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
本研究に関する連絡先	<p>診療科名等：循環器内科 担当者氏名：峰隆直 [電話]（平日 8：30～16：45）0798 - 45 - 6553 （上記時間以外 当直医）0798 - 45 - 6111</p>